

# HARLEM

## SPIT'EM OUT!

11  
Monthly News Paper  
November, 2007  
Volume 98 Issue 11

"it's absolutely raw"

- This paper gives y'all hip hop headz the real words from the real scene... -

feature interview

## DJ MISSIE

唯一無二のグルーブと完璧なコスリでフロアを沸かせるDJ MISSIE。  
内に秘めるHIP HOPへの愛情と今後の決意を語って頂きました。

### ■最近、クラブプレイをしていて感じる事は？

SOUTH大流行ですね。まあ、お客さんが楽しんでいればオレはいいかなって思うんで、古い曲かけてドン引きさせなければいいのかなと思いつつ選曲してます。昔を知らない子が若干引いちゃったりする事もあるんですけど、そこで学んで欲しいって思うんですよね。よく「楽しんだもん勝ち」って言うけど、その通りだと思うんで、知らない曲でもその場は楽しんでもらいたいなって思ってます。DJはみんな解ってるし、知らない曲がずっと続く事は絶対無いんで、知らない曲が流れても「こういう曲あるんだ」って自分なりのノリ方を見つけてもらって、その場を楽しんでもらいたいですね。

実際に、もどかしさを感じる事があると言えばあるんですけど、でも色々あって面白いのかなって思いますね。オレらの青春時代は90年代のHIP HOPだったけど、その時期の例えばMETHOD MANとかは、OLD SCHOOLからやっていた古い人達からすると異色だったと思うし、今で言うとSOULJA BOYだとかは、METHOD MANからしたら異色なんだろうし。日本語ラップでもそういう曲は色々ありますね。でもオレは、色々な曲が増えていけばそれだけ楽しくなるんだって思うんですよね。やっぱりミドルでも、こういう大箱になるとかけられる曲が限られてくるし、そこまで突っ込んでかけても当時と違っちゃいますからね。DJはみんな、上手く突っ込めるようにチャレンジしてるんだと思うんですけど、オレもちょっとずつ出していこうかなって思って、今は試行錯誤してるんですけど。

オレはどうもラップが好きみたいで(笑)。HIP HOPって括るとSOUTHが外れちゃうって思ったら、今はラップが好きって言った方が正しいのかなって感じですね。R&Bでもラップが入っている方が好きだし、REGGAEも好きだし。だから「HIP HOPのビート」って言うより「ラップの乗ってるビート」って感じのが好きですね。

### ■そういうものを上手く織り交ぜながらプレイしていますが、意識してですか？

最近のHIP HOPは、フリがあったり、みんなが歌えたりするじゃないですか。凄く良い事だと思うんですけど簡単になっていっていると思うんですよね。そんな中で、下手に2枚使いとかしちゃうと、お客さんが歌えるところなのに下げちゃったりって事にもなり兼ねない。そういう雰囲気を回して感じる時もあるんで、その辺を上手くロックできるような2枚使いを家で練習したりしてますね。変なところで2枚使いをしちゃうとダメなんですよ。ただスneaでやればいいのか、そういう部分じゃないんですよ。今はリリックを理解してるお客さんも多いだろうから、英語の意味を崩さない2枚使いなんかを家で練習して本番でやってみたりしてますね。「この雰囲気はちょっとマズいな」って思ったらやらない事もあるし。地方に行った時なんかは、2枚使いを期待して来てるお客さんが多いんでガシガシやっちゃうんですけど、やっぱり知らない子は反応鈍かったりしますからね。2枚使いはある意味、REGGAEというブルアップみたいなノリだと思うんで、そういう感じで聴いてもらえればなって思ってますね。

### ■11月22日(木)“PEACE BIZ”はどんなパーティーにしたいですか？

一緒にやるのが、DJ NAOYAとかけっこう黒いのが好きで連中が周りにいるんで、その辺を突っ込んでやれたらなって思ってますね。祝日前のパー

ティーなんで、そういうのが好きじゃないお客さんも来るかもしれないですけど、ちょこちょこ入れつつ飽きさせずにできればなって思ってます。

オレは、新旧問わずかけるのが好きなんです。古いのばかりかけてると自分でも飽きちゃって新しいのを聴きたくなるし、新しいのを15分位かけてると古いのが聴きたくなっちゃうし。自分がやっててそういう感じなんで、フロアも見つつ新旧織り交ぜて思う存分やればなって思ってます。当日はターンテーブルを3台にするんで、NAOYAがプレイしてる時にオレがハマりそうなアカペラでスクラッチしてみたりしたら、違う味が出せるんじゃないかなと。サイドMCじゃなくてサイドスクラッチみたいな感じで。あとはVJとも上手くリンク出来たらなって思ってます。1回目なんで上手く出来るか分かんないんですけど、やってみて次に繋げて行けたらって思います。

### ■BX CAFEのパーティー“BEATBIZ PARTY”ではロングプレイをこなしていますが、ロングプレイと普通のプレイとは違いますか？

普段とちょっと変わった感じでは臨みますね。やっぱり2FではかからないようなHIP HOPやR&Bを、2Fでは突っ込めないとこまで突っ込んでいって思ってます。だから、“BEATBIZ PARTY”用にScratch Liveに落とし込んだりする曲もあります。イベント目掛けて仕込むのは“BEATBIZ PARTY”くらいですかね。仕込んでおいてあげなかったって曲も色々あるんで、色々なのをかけたらなって思ってます。DISCOとかは他の曜日でもやってるんで、ちょっと違う事をやった方が面白いかなって思って、ラップとか古い曲を中心に。雰囲気も明るい感じなんで、そんなに黒くもなく白くもなくっていうものを選びつつ、みんなが気持ちよく踊ってくれてればいいかなっていうのを意識してやっていますね。

### ■DJ MISSIEにとって理想のクラブ像とは？

最終的には、日本語ラップで大合唱、ですよ(笑)。自分の国の言葉だし、それでみんなが大合唱してたらヤバいですよ。RHYMESTERにしるBUDDHAにしる雷にしる、クラシックはいくらでもあるし、みんなにはそういうものも聴きつつ海外のものも聴いてもらえたらなって思うんですよ。

最近はその文化が分かれちゃってるんで、一緒に出来るような事が出来ればなって考えてます。DJもいて、ラッパーもいて、バックダンサーもいて、みんなで盛り上がるのが理想ですね。今は、そういう事を意識して制作もしたいなって思ってます。最近LIVEで爆発するような曲が多いんですけど、踊れる曲と言うかクラブでかけられる曲を作っていくかなって思っています。DJが作るアルバムだったら、その視点で作ってみたい方がいかなって思ってます。『HARLEM ver.3.0』の“ANOTHER SURE SHOT”なんて、モロにクラブチューンじゃないですか。ああいうのを男が歌ってたりとか、あれに対してアンサー作ってみたりだとか、そういうのが欲しいですよ。なので、アルバムの中では色々やりたいです。ある意味、日本語ラップの底上げと、フロアの底上げと言うか。今は日本語ラップがかかってみんな聴いちゃう感じで、あんまり踊る人がいないけど、日本語ラップで踊らせたいですよ。今のお客さんって、日本語が聞こえてくると構えちゃう癖があるんですけど、別に構えなくてもいいんじゃないかなって思うんですよ。普通にビートにノってラップしてるわけだし、リリックに共感出来るとこ



ろがあれば、そういうところだけでも騒いで欲しいなって思ってます。最近の日本のHIP HOPって、海外の曲に負けてないような気がするんですよ。トラックメーカーの曲もカッコ良くなって来てるし、レベルは上がって来てると思うんですよ。ただそれを上げる場がないとか、掘めてる人がいないとか。だから、来年は若手ラッパーのMIX CDとかもチョコチョコ作ったりして、全国の人に聴いてもらえればなって思ってます。なので、地方に行った時に貰ったりする地方の若手のものとかも、パシパシ入れていこうって思って。ストックも結構あるんで、来年はそういう動きもしようかなって思ってます。日本語ラップとUSラップのMIX CDを交互に出したりする事も考えてるんで、来年はリリースにも力を入れていけたらなと思って。イベントに絡めてもいいし、いい意味でイベントを活用して紹介していけたらなと。やっぱり、クラブで聴くのマジカセで聴くのじゃ違うと思うんですよ。だから、クラブで爆音で聴いて欲しいですよ。爆音で聴いてそれを体で感じるのがクラブの醍醐味でもあるんで、それを体で感じて欲しいです。

### ■DJ MISSIEのプレイスタイルを一言で言うと？

フリースタイルってわけでもなく、だからと言ってあんまり同じ事をやるわけでもなく。オレのスタイルって何？って言われると難しいですよ。クイックが少ないっていうのは言えますけど。いきなりコロッと変わるプレイではないですからね。ゆっくり上がっていったり、ゆっくり下がっていったりするタイプで、1時間のプレイだと空気感が掴みずに終わっちゃうたりする事もあるんで、ロングプレイ向きなんですかね。2時間とかある中で全体を作る感じなんで、たまに「オレ今日は一晚通してやりたかったな」って思うイベントもありますね。ただ、色々な人たちと絡むと「このDJ凄いな」とか「ここでこう繋ぐんだ」という発見があるんで、全部が全部一人でやりたいってわけではないんですけど。“BEATBIZ PARTY”みたいに、たまに全部一人でやる時なんかは面白いですよ。“あまのじゃく”ですかね(笑)。他の人達と絡みたいって時もあれば一人でやりたいって時もある。

オレのMIX CDを聴いてくれて、古いのが好きなお客さんが期待して遊びに来てくれてるんですけど、そういう子たちに「今のラップもカッコイゼ」っ

て感じで聴かせたいって思うんですよ。好きなものだけじゃなくて幅広く聴いて欲しいというか。ミドルが好きになって、生音系が好きで電子音系が苦手なのかなって思ったりもするんですけど、オレは、生音が好きになって電子音もいけるんじゃないかなって思うんですよ。電子音が好きの人に生音を好きにさせる方が難しいんじゃないかなって。だから、例えばLL COOL JとかBUSTAとか、昔からやってるラッパーで今は今の音でやってる人の曲から自然な流れで分かり易く入っていくようにはしますね。

### ■SeratoからDJを始める若い子達にアドバイスを。

今は2枚買わなくても良くなってるので、より多くの曲を聴いて欲しいですね。今までは2枚買わなきゃいけないレコードの1枚が、違う曲に化けるわけじゃないですか。今まで1曲だったものが2曲になるわけだから、もっと色々かけられるようになるだろうし、とにかく多くの曲を知ってほしいですね。昔の言葉で言うと、もっとディグってほしいですね。スキルの部分でも、1枚買うだけで2枚使いが出来ようになったんだから、もっと2枚使いしたらどうなんだって思って。あんまり活かしてない人が多いというか、パソコンのボタンでやるのは作り込んできたのと変わらないわけだし、その場のノリでスクラッチして欲しいなと。そうする事でDJとフロアの一体感も生まれてくるわけだし、オレはそういうところを目指してやってるんで、そう思う方は是非練習してみてください。オレは「この曲じゃ2枚使いしないよ」って曲でやってみようかなとか色々考えてるんで、そういうヒラメキも大切にしてください。あとは楽しんでやって下さい。

### ■読者にメッセージをお願いします。

クラブに来たら楽しんだもん勝ちだと思うし、DJは絶対にノれない曲をかけたりにしないで、体で感じて欲しいですね。あとは、来年は色々発信していこうって思ってるんで、webやらmixiやらMy Spaceやら色々チェックして下さい。

<http://www.thebeatbiz.com/>